

【 地 域 福 祉 と は 】

それぞれの地域において、人々が安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む考え方である。

見守り活動・・・町内会や民生委員・福祉推進員・ボランティア・近所の方などが協力し、一人暮らしの高齢者に対し「挨拶」「声かけ」などコミュニケーションをとったり、「カーテンの開閉」「郵便受けのチェック」などそっと見守るなどしている。
この活動により、対象世帯の異変や SOS に早く気づき、必要な支援活動を効果的に行なっていくことができる。



※ 8050 問題・・・80 代の親が 50 代の子どもの支えるという問題です。

「他人事」ではなく「我が事」と考える地域づくり



～距離はおいてもつながろう～

まずは自分の暮らしを第一に！ 予防接種がお済みでもマスクの着用は変わらずに！ 手洗い・うがいを忘れずに！

- ・電話でつながろう・・・会話することで「誰かが気にかけてくれている」「つながっている」という安心感につながります。
- ・手紙・届け物でつながろう・・・接触を避け、手紙やメッセージカードを郵送したり、運動を兼ね散歩がてらポストインする方法もあります。
- ・メールやLINE等情報通信機器でつながろう
- ・ご自身が自宅で楽しく過ごすために工夫している事なども紹介したり、自分の得意なことでみんなと共有し楽しみながらつながろう。



あんぱんさろん

事務所でのあんぱんさろんは、札幌市の指導により、「緊急事態宣言」或いは「まん延防止措置」等が発出されると自粛要請があり開催できない時期がありました。現在は午前中（10：00～12：00）のみ開設しております。開設・休止を繰り返しているためなかなか周知できませんが、感染予防対策をし、お待ちしています。

今まで通りのサロンが開催され、早く皆さんと会える日を事務局員一同楽しみにしています。

- ※ 月1回月寒公民館で開催している「あんぱんさろん」は第一火曜日午前中（10：00～11：45）のみ開催しています。
- ※ 子育てボランティア募集・・・現在はコロナウイルス感染拡大のため主な事業は休止しておりますが、子育て支援事業の際にお手伝いいただくボランティアです。年齢は問いません。是非ご登録下さい。
- ※ 事務局員募集・・・福まち事務局員として一緒に地域福祉の活動をしませんか。ただし、これもボランティアです。お電話下さい。

協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

＜月寒地区福祉のまち推進センター＞

TEL・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目4-2 102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00～15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/